

国や都の動向

- 生きて働く「知識・技能」の習得
- 「思考力・判断力・表現力等」の育成
- 「学びに向かう力、人間性等」の涵養
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現

渋谷区の教育大綱

つくろう。ちがいを活かし合える、未来の学校。  
未来の学校で大切にす、7つの力  
～子どもたちが自ら、自分の可能性を発見していくために～  
○基礎 ○共感 ○協働 ○探究 ○自律 ○挑戦 ○創造

学校の教育目標

- 互いの違いを認め 高め合う子
- ◎主体的に学び 創造する子
- 心身をきたえ たくましい子

主体的に学び、他者と協働して新しい価値観を創造し、自分の個性を伸ばす子供を育成するために**探究的な学び**を推進していく。

(1) 健やかな心と体

- ・互いの違いを認め合い、思いやりをもって、自分も友達も大事にできる子供を育てる。
- ・子供一人一人の心に寄り添い児童理解に努め、組織でいじめや差別、不登校を防止・解決する。
- ★「特別の教科 道徳」を校内研究として重点的に全教員で学び、心の教育の充実を図る。
- ・きまりを守り、あいさつや返事がしっかりできる子供を育てる。
- ・自分の体力や健康に関心を持ち、日常的に運動に親しもうとする子供を育てる。

(2) 確かな学び

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進、探究的な学びの充実を図る。
- ★協働的な学び、個別最適な学びのツールとして、タブレットをより一層活用していく。  
(学習者用デジタル教科書やHACHIアプリ、AIドリル、ダッシュボード等の活用)
- ・習熟度別指導やTT指導等・自由進度学習により、児童の個に応じた学びの充実を図る。
- ・配慮が必要な子供たちのために、様々な組織・人材で支える特別支援教育を推進する。  
(「やまぶき」との連携、支援員・介助員・EA・いんくる等の活用)
- ・学校図書館を活用して読書活動や調べ学習を充実させ、読む力や考える力を育てる。

R7東京都デジタル教科書実証校受託

(3) 地域の学校

- ・学校運営協議会を通じて教育活動を地域に開き、地域の教育資源を有効に活用する。
- ★「シブヤ未来科」の取組により、自ら地域の課題を探究していく主体性を育む。
- ・近隣の幼稚園や保育園、中学校との連携を進め、切れ目のない学びの接続を目指す。
- ・地域人材や学生ボランティアを活用した水曜塾・まなび～により、基礎学力の定着を図る。
- ・学校だよりや学校ホームページ、H&S、掲示板等の活用により、情報の発信・共有に努める。
- ・働き方改革に取り組み、サービスの厳正に努め、地域に信頼される学校づくりを進める。

☆年間2回の授業観察  
指導案は全員に配信

教師力の向上

- 授業力の向上、学級経営力の向上、指導技術の向上（発問、指示、板書、賞賛、価値付け等）
- 校内OJT・人材育成の推進、情熱・使命感、教育文化の継承・発展、
- TLDの充実、ICT機器・タブレット活用、研究会への自主的な参加
- 職場のコミュニケーション・人間関係の重視、「チーム笹塚」としての働き
- ★「R6の自分の課題は？ → それをクリアするために何を？」

☆立場が人を作る。  
今年の学年や分掌で実力を  
発揮して、自己改革。

自己申告に記載